

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
1 年

9月19日(金)3校時

国語「どうやって みをまもるのかな」

本時のねらい

○すかんくの身の守り方について、絵と文章を対応させて読み取ることができる。

展開

学習活動	指導・支援(○) 評価(☆)
1. 学びマップで本時の学習内容を知る。	○身を守るとはということなのか、なんのためなのかもう一度確認する。
2. 本時のめあてを知る	
すかんくの みのまもりかたを よみとろう	
3. すかんくの写真を見て、動物の名前をあてる。	○写真を半分見せて、「すかんく」は写真だけでは判別することができないことため、今回は体の内部に注目する必要があることに気付かせる。→読みタイ
◎4. 拡大掲示の穴埋めをペアで考え、発表する。	○本文の拡大掲示の文章の穴埋めをペアで考えさせ、発表させる。 →動作化への補助
5. 本文の音読をする。	○音読の際は、座ったまま指で文章を追いつながり読むことを徹底し、追いつけていない児童には個別に支援する。
6. 本文の問いと答えに線を引き、6つ目の事柄の名前を決める。	○線を引くのは個人で取り組み、事柄の名前は全体で取り組ませる。
7. 文章をもとに全体で動作化する。	○教師を敵としたときどのような行動をするのか、考えさせる。 ○「逆立ちをやめ」「おしりからくさいしるをとばす」といった本文に立ち返り、動作化する際にはそこを押さえられるようにする。
◎8. 動作化したことをもとに、挿絵のすかんくの行動が本文のどこに当てはまるのかを全体で考える。 ○(時間がある場合にはすかんくの身の守り方の動画を見る)	○ペアで段落番号ごとに対応する絵の箇所に番号を書き込み、全体で答え合わせをする。
9. 学習のまとめをし、次時の学習の内容を確認をする。	○全体共有したすかんくの身の守り方の動作化を振り返り、学びマップも活用し、次時は何を行うのか見通しをもつことができるようにする。